

令和4年度第1回目黒区障害者自立支援協議会
運営会議 報告事項
(相談支援部会)

(1) 活動報告
・令和3年度については、オンライン開催(ZOOM)1回, アンケート共有による開催1回(対面開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため会場開催できず)の開催。 ・令和4年度の部会活動については、年4回を予定。初回は4月22日を予定。 ・うち、1回は学習会予定。
(2) 課題
・地域課題の抽出について、従来の GSV の形式を採用するか、第1回部会にて検討予定。
(3) 本会議での報告・協議事項
(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ
現時点では意見が出せない(部会員と共有して検討できていない)。
(5) イベント部会(開催方法やテーマ)
大まかな意見としては、令和3年度第3回部会活動報告において提出をしたものに同じ。具体的な検討については、部会開催をしていないため報告できない。 (開催にあたって) ・各部会員の経済的負担がないよう、予算計上をしてほしい。 ・準備・当日とも通常業務以外での拘束があるので、なるべくないようにしてほしい。 ・誰のためのイベントか、何のために開催するのか、目的を明確にしてほしい。 (テーマ) ・当事者の想いが反映され、関係者の連携が深められる場であってほしい。

**令和4年度第1回目黒区障害者自立支援協議会
運営会議 報告事項
(高齢化・グループホーム対策部会)**

(1) 活動報告
<ul style="list-style-type: none">・ 2月に部会開催予定としていたが実施できず、前年度も未開催に終わった。グループホーム(GH)職員や介護保険サービス関係者等も新たにメンバーに加わっているため、アンケートで各事業所等の状況、課題、意見、要望などを募り、集約したものをオンライン部会で共有することから部会活動を仕切り直してゆきたい。
(2) 課題
<ul style="list-style-type: none">・ 高齢化に関する喫緊の困りごとや課題が山積している中、部会運営の効率的な進め方を思案するも動けず、の現状。まずは上記の通り、情報共有から始めたい。・ 区内各GHのニーズの把握にも取り組むことで、今後の部会活動の活性化につなげてゆきたい。「GH連絡会」としての機能も模索する。
(3) 本会議での報告・協議事項
<ul style="list-style-type: none">・ 特になし
(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ
<ul style="list-style-type: none">・ 部会による努力が不可欠ではあるものの、幅広く多くの人々に協議会活動への参加意欲を促進させる大枠の仕組みが不足しているとも感じる。
(5) イベント部会（開催方法やテーマ）
<ul style="list-style-type: none">・ 次回開催分に限っては、対象を福祉関係者に絞り、協議会や各部会に積極的に関わってもらえる事業所や人を増やすことに目的を特化した方がよいと感じる。参加者が、協議会の目的や役割をわかりやすく実感でき、障害者支援向上や制度改正等に直結し得るイメージを具体的に持てれば、協議会、各部会の力も全体として底上げしてゆけると思う。

**令和4年度第1回目黒区障害者自立支援協議会
運営会議 報告事項
(一般就労部会)**

<p>(1) 活動報告</p>
<p>第3回一般就労部会 開催日時 令和4年1月18日(火) 16:30~18:00 出席者数 9名 内容 1 自立支援協議会(第1回)本会報告 2 事例検討 就労、退職を繰り返しているケースで本人が求める就労条件(休日・就労時間・業務内容等)を優先すると、本人のスキルが十分になく就職をしてもすぐに業務遂行に課題が発生してしまう。 3 各部会員から最近の状況について意見交換</p>
<p>(2) 課題</p>
<p>部会員から部会活動での課題はあがっていないが、区内の就労移行支援事業者の利用者が減少していて、利用者がいなくなる危機感がある。</p>
<p>(3) 本会議での報告・協議事項</p>
<p>一般就労部会からはありません。</p>
<p>(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ</p>
<p>特にありません</p>
<p>(5) イベント部会(開催方法やテーマ)</p>
<p>特にありません</p>

**令和4年度第1回目黒区障害者自立支援協議会
運営会議 報告事項
(施設就労部会)**

(1) 活動報告
現在、今年度の活動について部会役員での打ち合わせの日程調整中。
(2) 課題
・参加している事業所からは、やはりコロナや社会情勢の影響からか受注作業の量が減っていることと、イベント等の販売機会がなくなっていることで工賃や利用者のやりがいを感じる場面が減ってしまっていること等があげられていました。
(3) 本会議での報告・協議事項
(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ
・利用者の高齢化への対応
(5) イベント部会（開催方法やテーマ）
・現在部会に参加している人でもイベント参加経験がない人も多く、今のところ具体的な提案はありません。

**令和4年度第1回目黒区障害者自立支援協議会
運営会議 報告事項
(子ども部会)**

(1)活動報告
ZOOMによる定例会(令和4年3月15日) ・新規部会委員の案内について意見交換 ・令和4年度活動方針、テーマについて意見交換 ・部会員進退確認
(2)課題
・特別支援学校との連携の難しさ ・学習会予算 ・新規部会員の情報発信 ・行政との懇談会の進め方(議会の時期、対象部署の精査など)
(3)本会議での報告・協議事項
子ども部会にとって自立支援協議会とは ・保健、医療、福祉、教育、子育てなど各機関が顔の見える関係性を築きながら、地域の課題を抽出し区に上げていく。また地域資源の開発、支援者のスキルアップを目指す。 福祉人材の育成 ・大学生ボランティアサークルの活用
(4)部会を超えて協議したい共通テーマ
・防災について(各々の立場から)
(5)イベント部会(開催方法やテーマ)
・区民の浸透が低い。 →インスタ、YOU TUBEなどを活用したライブ配信 →従来通り会場で実施 ・イベント開催目的の共有が必要

**令和4年度第1回目黒区障害者自立支援協議会
運営会議 報告事項
(意思疎通支援部会)**

(1) 活動報告
<ul style="list-style-type: none">・引き続き新型コロナウイルス感染拡大により部会活動は自粛しています。・部会員へは月に一度、会長より連絡を取ってきており、現状把握に努めています。・当事者団体の活動は、それぞれの団体で判断し、休止の場合、必要に応じて部会員の状況確認を行なっています。
(2) 課題
<ul style="list-style-type: none">・障害当事者及びその家族で構成している部会のため、オンラインのような機材を使って遠隔で情報共有することが難しく、活動自体の継続性に課題がある状況です。
(3) 本会議での報告・協議事項
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で、当事者が必要な情報を得にくい状況が続いています。 例)自治体からの情報について、代読や墨字対応を必要とする。等
(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ
<ul style="list-style-type: none">・防災、減災について・災害発生時の緊急連絡方法・緊急時の当事者対応力の把握(独居、家族不在時等)、 目黒区災害時個別支援プランの策定
(5) イベント部会(開催方法やテーマ)
<ul style="list-style-type: none">・障害理解を促進する場として活用していきたい。・専門部会再編の検討があることから、コロナ禍の状況を見ながら部会合同での催し物を企画しても良いのではないのでしょうか。

**令和4年度第1回目黒区障害者自立支援協議会
運営会議 報告事項
(防災部会)**

(1) 活動報告
令和4年2月22日(火)17:00~18:30 目黒区総合庁舎4階「特別会議室」 【内容】防災部会の今後について打ち合わせ 【参加者】 防災部会:徳永副部長、池田会員、井上会員 目黒区:田中課長、山崎係長、浦野係長、増淵氏
(2) 課題
活動メンバー確認 今までの活動内容報告 編成後の在り方 協議会への報告案件
(3) 本会議での報告・協議事項
今後の防災部会(再編成)の在り方を提案 2月22日の議事録の報告
(4) 部会を超えて協議したい共通テーマ
上記内容
(5) イベント部会(開催方法やテーマ)